

学習指導案（英語Ⅰ）

1 日 時 平成〇〇年□□月△△日 () ●校時 (: ~ :)

2 クラス 1年3組

3 指導者 ○○ ○○

4 テキスト *PRO-VISION ENGLISH COURSE I, KIRIHARA SHOTEN*
Lesson 6 ‘We All Share This Earth’

5 配 時 第1時 Part 1 (pp 67, 68) (本時)

第2時 Part 2 (pp 68, 69)

第3時 Part 3 (pp 69)

第4時 Part 4 (pp 70, 71)

6 本課の主たる目標

- (1) パンダの特性及び絶滅の危機にあること、また世界には数多くの救うべき絶滅危惧種がいることを読みとる。
- (2) パンダの特性及び絶滅の危機にあること、また世界には数多くの救うべき絶滅危惧種がいることを単なる和訳に終始せず、段落ごとに自分の言葉で簡潔に日本語でまとめることができる。
- (3) パンダの特性についてなど、段落の内容についての英間に適切に英語で答えることができる。

7 本課の評価規準

評価の観点	学習活動における評価規準	学習活動における具体的な評価規準
ア 関心・意欲・態度 【読むこと】	本文の要約 ・間違うことを恐れず積極的に英文の概要をまとめようとしている。 相互訳（ペアワーク） ・理解できないところは、前後関係から意味を推測したり、互いに教えあったり、教師に質問したりし、諦めずに読み進めている。	【言語活動への取組】 ①パンダの特性や絶滅の危機、また数多くの種が絶滅の危機に瀕していることを、段落ごとに積極的にまとめようとしている。 【コミュニケーションの継続】 ②理解できないところは、前後関係から意味を推測したり、互いに教えあったり、教師に質問したりし、諦めずに読み進めている。
イ 表現の能力 【話すこと】	本文の内容についての英問英答 ・英問に対して、語句や表現を正しく選択し、適切に英語で答えることができる。	【適切な発話】 ①パンダの特性等、段落の内容についての英問に対して、語句や表現を正しく選択し、適切に英語で答えることができる。
ウ 理解の能力 【読むこと】	相互訳（ペアワーク） ・読んだ内容を正しく読みとることができる。 本文の要約（日本語） ・読んだ内容について、単なる和訳に終始せず、自分の言葉でまとめることができる。	【正確な読み取り】 ①パンダの特性や絶滅の危機、また数多くの種が絶滅の危機に瀕していることを正しく読みとることができる。 【適切な読み取り】 ②単なる和訳に終始せず、各段落の内容を自分の言葉でまとめることができる。
エ 知識・理解 【読むこと】	・読んだ英文の中で用いられた語句・構文・文法を知っている。	【言語についての知識】 ①関係副詞 where を用いた文の構造を理解している。 ②本文中で用いた語句、構文を知っている。

8 指導と評価の計画（本時案）

	ねらい・学習活動	本課の評価規準との関連	評価方法
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ◇ Lesson 6 Part 1 を読んで、パンダの特性（身体的特徴・コミュニケーション手段）を読みとることができる。 ◇ パンダの特性（身体的特徴・コミュニケーション手段）について、自分の言葉でまとめることができる。 		
Warm-up (2)	<ul style="list-style-type: none"> ・テープに続けて、Lesson 6 Part 1 の新出語彙を音読する。 		
Listening (2)	<ul style="list-style-type: none"> ・テープで本文を聞く。 		
Reading (4)	<ul style="list-style-type: none"> ・正しいリズムで音読する。 		
Answering the Question (5)	<ul style="list-style-type: none"> ・パンダの特性（身体的特徴・コミュニケーション手段）についての英問に対して英語で答える。 	イの①	◆生徒の応答
Understanding of the Text (10)	<ul style="list-style-type: none"> ・パンダの特性（身体的特徴・コミュニケーション手段）についての質問に日本語で答える。 		
Explanation of Grammar (5)	<ul style="list-style-type: none"> ・関係副詞 where についての説明を聞く。 		
Summarizing (13)	<ul style="list-style-type: none"> ・パンダの特性（身体的特徴・コミュニケーション手段）について段落ごとに簡潔な日本語でワークシートにまとめる。 ・ワークシートを提出する。 	アの① ウの②	◆活動の観察 ◆ワークシート
Consolidation (4)	<ul style="list-style-type: none"> ・教師による、Part 1 のまとめを聞く。 		
後日	<ul style="list-style-type: none"> ・ Lesson 6 Part 1 の語彙についての小テストを受ける。 ・パンダの特性（身体的特徴・コミュニケーション手段）について、その概要を理解している。 ・関係副詞 where について、その運用法を理解している。 	エの② ウの① エの①	◆小テスト ◆ペーパーテスト ◆ペーパーテスト

学習指導案（オーラル・コミュニケーションⅠ）

1 日 時 平成〇〇年〇〇月△△日 () ●校時 (: ~ :)

2 クラス 1年8組

3 指導者 ○○ ○○, △△ (ALT), □□(ALT)

4 テキスト *Voice Oral Communication I*, Daiichi Gakushusha
Lesson 9 'At a shoe store'

5 配 時 第1時 (pp 58 ~ 61)

第2時 (定着のためのアクティビティ) (本時)

6 本課の主たる目標

- (1) 習った表現などを正確に使ってスムーズに対話をすることができる。
- (2) 効率よく質問をし、相手の質問に答えることができる。

7 本課の評価規準

評価の観点	学習活動における評価規準	学習活動における具体的な評価規準
ア 関心・意欲・態度 【話すこと】	カンバセーション ・積極的に会話に参加している。 ・さまざまな工夫をすることで、コミュニケーションを続けようとしている。	【言語活動への取組】 ①間違いを恐れず、積極的に買い物の表現をしようしている。 【コミュニケーションの継続】 ②買い物の表現のみにとどまらず、話題を膨らませようとしている。
イ 表現の能力 【話すこと】	カンバセーション ・情報や考えなどを正確に話すことができる。 ・場面に応じて適切に会話を継続することができる。	【正確さ】 ①買い物の場面で習った表現などを正確に使うことができる。 【適切さ】 ②場面に応じて適切な買い物の表現を使用することができる。
ウ 理解の能力		
エ 知識・理解 【話すこと】	カンバセーション ・場面や状況に応じた表現を知っている。	【言語についての知識】 ①買い物の表現を理解し、覚えてい

8 指導と評価の計画（本時案）

	ねらい・学習活動	本課の評価規準との関連	評価方法
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 買い物に関する表現を正確に使って、スムーズに対話をすることができる。 ◇ 買い物の場面で効率よく質問をし、相手の質問に答えることができる。 		
Warm-up and review (15)	<ul style="list-style-type: none"> ・ あいさつ ・ ピンゴによって前時のプリントの単語を復習する。 ・ 教科書の 58 ページを音読する。 ・ 教科書の 58 ページの暗唱を行う。 		
Today's activity (20)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 活動の説明を聞く。 ・ 6つのグループに分かれ、グループの中で役割分担をした後、買い物リストにある品物を買う。出来るだけお金（100ドル）を余らさずに全ての品物を買ったグループの勝ち。 	アの①, ② イの①, ②	<p>◆活動の観察</p> <p>◆活動の観察</p>
Demonstration (5)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 勝ったグループは賞金を手にして、ALTのお店で好きなものを買うことが出来る。 		
Consolidation (5)	<ul style="list-style-type: none"> ・ SEB に本時の活動内容などを記入する。 		
後日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 買い物に関する表現を理解し、適切な状況で用いることができる。 ・ 買い物の場面での相手の質問を正確に理解できる。 ・ 買い物の場面での相手の質問に適切に反応することができる。 	エの①	<p>◆ペーパーテスト</p>